

ちからいし 「力石さん」

- 指 定 千曲市指定有形文化財（石造物） 昭和 62 年 1 月 27 日
- 所 在 地 千曲市大字力石字西沖 301 清水神社境内
- 所 有 者 しみずじんじや
清水神社
- 概 要 (1) 南の力石 高さ 134 cm 幅 73 cm 最大厚さ 67 cm
(2) 北の力石 高さ 131 cm 幅 93 cm 最大厚さ 69 cm
- 時 代 詳細不明
- 公 開 いつでも可

^{あんざんがん}
安山岩の河原の転石を用いたものとみられ、2 基ともに正面のほぼ中央に自然にできたとみられる大きなへこみがあります。今は台石にのせられ信仰の対象とされていますが、かつては行事のために必要な石であったとされています。

「力石」の地名が、力石さんの民俗行事からおこったものとする、これらに関連する事象は 12 世紀末から 13 世紀初頭には存在したものとみることができます。(力石は力比への石といわれ、古くは平安時代中ごろに記録が登場しています。)

この力石がいつ清水神社にもたらされたかは定かではありませんが、人々の行き交う場所の辻^{つじ}にあって、この石で力自慢の人が力を競っていたかもしれません。

